



横井 帝之 議員(新風)

城山公園ほか都市公園の公共トイレ整備について



菅原 達 議員(公明党議員会)

太陽光発電事業を規制する条例の制定について



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

介護保険制度について

Q 現在、佐野市の高齢化率は28%となつており、4人に1人以上が高齢者になつていて、誰もが快適に、使いやすい公共トイレとなつてほしいが、都市公園の半分以上のトイレがまだ洋式化されていないというなかで、今後の公共トイレの整備計画について伺いたい。

A 都市建設部長
現在のところ水洗化を最優先に考えていいますので、その整備のなかで洋式便器を設置していくことを考えています。

また、利用しやすい環境づくりという点で市民の方がどここのトイレが水洗化・洋式化になっているか、把握するすべはないか。

☆市役所施設の有効活用について
☆障がい児放課後デイサービスについて

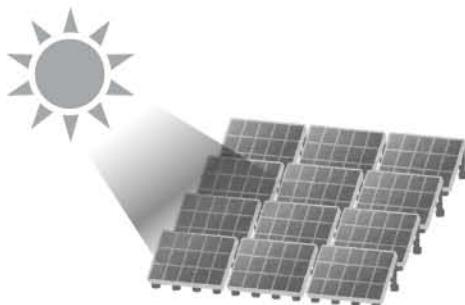
その他の質問



▲ 城山公園の公共トイレ

☆「被災者支援システム」の導入について
☆「防災かまどべんチ」の導入について

その他の質問



☆地域経済の活性化について

その他の質問

Q 市内全域を規制の対象とすることを前提とした場合、財産権に対する取り扱いの難しさを考慮すると、法的な根拠のある地域とそうでない地域とに区分けをし、それぞれ許可制、または届け出制とすることがもつとも現実的な方法であり、地域の実情に沿つた実効性のある条例とすることができると考へるが、いかがか。

A 市民生活部長
市全域での有用な条例とするためには、許可制と届け出制を併用することが現実的かつ効果的であると考えていますので、これを基本とした条例を検討していきたいと考へています。

Q 介護保険料が値上げされており、第5期が基準月額5,008円、第6期が5,763円で、第1段階の人では年間2万7,600円の介護保険料が天引きされている。また、普通徴収の人も大変な状況になつてきている。第7期の介護保険料は値上げするべきではなく、特に普通徴収になつてている低年金者の減免も拡大すべきだと思うがどうか。

A 健康医療部長
現在7期介護保険事業計画については、佐野市介護保険事業推進委員会でその内容についてご協議をいただき、策定を進めているところです。第7期計画においても介護報酬の改定が見込まれますが、介護保険事業推進委員会やパブリックコメント等による意見をいただきながら、また介護保険給付費準備基金を活用するなどし、保険料を設定していきたいと考へています。

